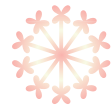


古河赤十字病院広報誌



ご自由にお持ち下さい
Take Free

2017, Autumn
Vol. 24



雪華の由来

古河藩主・土井利位が刊行した「雪華図説」にちなみ、当院と地域の繋がりをこの誌名に込めています。



中学校職場体験学習の皆さんと、木村看護師長
(手術室にて)



- ◆ 痛み外来 (ペインクリニック) のご紹介
- ◆ 輝く未来に向かって！ 職場体験学習



 **日本赤十字社** 古河赤十字病院
Japanese Red Cross Society



人間を救うのは、人間だ。
Our world. Your move.

診療科紹介

痛み外来（ペインクリニック）のご紹介

【痛みの分類と慢性化について】



加瀬麻酔科部長

ケガや火傷などによる刺激や炎症による痛みを「侵害受容性疼痛」と言い、この痛みのほとんどは急性の痛みで原因となるケガや火傷が治るとともに消失します。

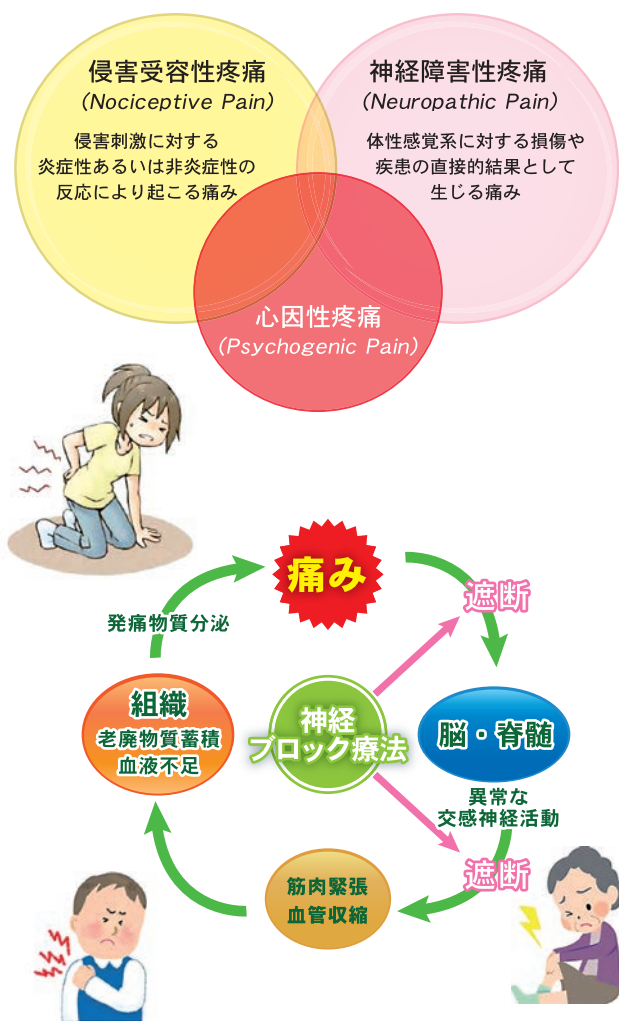
これに対し何らかの原因により神経が障害されることによって起こる痛みを「神経障害性疼痛」といいます。帯状疱疹が治った後の長引く痛みや、糖尿病の合併症に伴う痛みやしびれ、坐骨神経痛、また脳卒中や脊髄損傷による痛みなど、病気やケガそのものは治っているのに痛みが続いたり、外から見えるような原因がないのに痛みが続いたりします。

痛みが長引き「慢性痛」になると、血行の悪い状態が続いて「痛みを起こす物質」が多く発生するようになります。この「痛みを起こす物質」は血管を取縮させるため、さらに血行を悪化させます。

また、痛みが長く続いたり、さまざまなストレスにさらされていると本来、私たちが脳の中に持っている「痛みを抑える神経」の力が弱くなり、痛みを普通より強く感じ易くなることがわかっています。痛みが続くことで痛みばかり注意が向きがちになり、不安や恐怖からうつ状態や不眠症となったり、活動性が低下して筋力が弱くなり、全身状態が悪化するという痛みの悪循環に陥りがちです。

ペインクリニック外来では、痛みをコントロールすることにより、痛みの慢性化や痛みの悪循環を断ち切るお手伝いをしています。

「慢性痛」は、長い時間をかけて複雑化していることが多いため、治療にも時間がかかります。いきなり痛みが完全になくなることを目指すのではなく、少しずつでも治療が前進していることがわかる小さな目標を設定し、日常生活の質の向上を目指します。血行を改善するための運動を自分の出来る範囲で生活に取り入れることも大切です。



ペインクリニック外来

平日 月曜日、金曜日の午前中診療です。

(月)午前11:00まで受付 (金)午前11:30まで受付

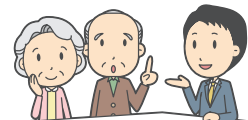
※初診の患者様は、(月)(金)ともに午前11:00までの受付となります。

※事前予約はおこなっておりません。

TOPICS

後期高齢者医療・高額療養費制度 (自己負担限度額)負担割合の変更のお知らせ

平成29年度8月から自己負担限度額の上限が変更となりました。(月額)



ご不明な点は、医事課までお問い合わせください。

年収の目安	負担割合	外来 + 入院の上限額	
		外来の上限額	
約370万円から	3割	44,000円 ↓ 57,600円	80,100円 + (医療費 267,000円) × 1% 【※多数該当は44,000円】
約156万円から 約370万円まで	2割 または1割	12,000円 ↓ 14,000円 (年間上144,000円)	44,000円 ↓ 57,600円 【※多数該当は44,000円】
住民非課税世帯		8000円	24,600円
住民非課税世帯 (年金収入80万円など)			15,000円

※. 過去12ヶ月に3回以上、上限額に達した場合、4回目から上限額が44,000円に下がります。

今年度、医事課のメンバーに加わりました

横田主事

(仕事の内容)

診療予約枠管理、生活保護関連、施設や警察への請求業務、査定率算出、その他書類作成など

(出身地) 茨城県水戸市

(日本赤十字社に入社を希望した理由)

東日本大震災が起こった際、赤十字職員が迅速な救護を行うために患者1人1人に寄り添って活動している姿を見て、私自身も赤十字職員の一員になり人の役に立ちたいと思ったからです。

(今後の目標や夢)

事務職員としてさまざまな知識を吸収し、大きく成長できるように日々精進していきたいと思ひます。



患者様に説明



「医療秘書」の私たちは、医師の業務負担軽減のため事務的な業務のサポートをし、チーム医療の一員として携わっています。病院によっては、「医療クラーク」「メディカルアシスタント」などと呼ばれています。

仕事内容は、外来診療ブース内での診療支援、各診断書の作成補助、診療データの整理・臨床研究の資料整理・症例登録、カンファレンスの準備など、診療科によって業務は多岐にわたります。

チーム医療の一員として周囲のスタッフと協力し、「患者様に最善の医療サービス」を心掛け、今後も努力していきたいと思ひます。

飯泉医療秘書

(出身地) 茨城県筑西市

(医療秘書を志した理由)

姉が介護士を目指したときから私も医療機関に勤めたいと思ひ、医療秘書という仕事があることを知りました。調べていく内に興味を持ち、長く続けてみたいと思ひ医療秘書を志しました。

(今後の目標や夢)

今は目の前のことを覚えるだけで精一杯ですが経験を積み、広い視野を持って業務に取り組めるようにしたいです。



受付状況を確認!



中里医療秘書

(出身地) 茨城県筑西市

(医療秘書を志した理由)

学生時代に医師事務作業補助者の授業があり資格を取得したのがきっかけです。担当していた先生が経験者だったため、当時の話を聞いて自分も医療秘書を志しました。

(今後の目標や夢)

書類や外来業務などに対し医療知識がまだまだ未熟なので先輩のような医療秘書になれるよう頑張りたいです。



データを入力!



誤嚥性肺炎を予防するため様々なことに 注意して口福に暮らしましょう！

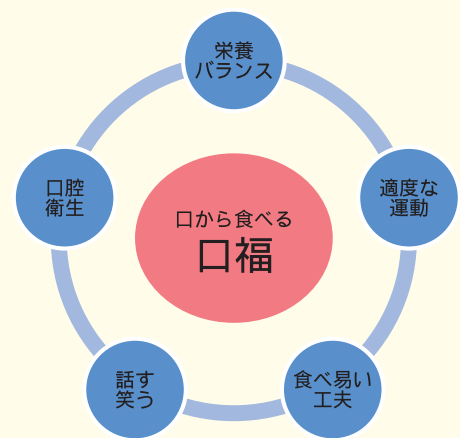
「誤嚥性肺炎」皆さんご存知ですか？

最近のテレビや書籍で「誤嚥性肺炎」という言葉を、耳にする機会が増えました。関心を持っている方も多いのではないのでしょうか。誤嚥性肺炎とは、抵抗力が低下した状態で、気管に汚れた唾液や水、食べ物が入って肺の中で菌が増殖して肺炎になってしまう事です。高齢化社会の日本は死亡原因の3位が肺炎と言われており、70歳以上の高齢者のかかる肺炎は誤嚥性肺炎による割合が70%とされています。（平成27年 厚生労働省）

人間の体は、病気などで安静期間が続くと急速に筋力が低下し、今まで普通に出来ていた食事をするのが困難になってしまう事が有ります。また、脳梗塞等の後遺症で身体に麻痺がおこってしまった場合なども、食事を自分で摂取出来ない、咀嚼が出来ない、飲み込みが出来ない等の問題が発生しやすいと言われています。更に病気が重い時期は絶食期間が続き唾液の分泌が減少し口腔内の乾燥や、痰などの汚れで肺炎などの原因菌が増殖し誤嚥性肺炎が起きやすい状況になります。摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士は、このような状態の患者様に対し、病状が重い時期から継続的に口腔ケアを行い誤嚥性肺炎などの感染を予防します。また、口腔機能や嚥下機能向上を目的とした嚥下訓練や患者様の嚥下機能に見合った食事の形態や食事を取る姿勢などを調整します。患者様に嚥下障害があっても、できるだけ口から食べる幸せを持ち続けられるようにしたいと考え活動しています。また、各人が将来、病気になったとしても、日頃から自分の体に目を向け、次にあげる事を生活の中で実践していると、誤嚥性肺炎予防に役立つと思います。



患者様に説明中の中山看護係長



ご高齢になると、噛む力や、飲み込む力が低下し、誤嚥しやすくなり「誤嚥性肺炎」を発症する確率が高くなります。

“食べるときの姿勢”は、「誤嚥」を防ぐため、とても大切になりますので、日頃から予防に心がけましょう。



- ★よく噛みましょう！
- ★早食い、大口はやめましょう！
- ★正しい姿勢で食べましょう！

あごは引き気味

からだとテーブルの間に握りこぶし1つぐらいのすき間

テーブルの高さは腕を乗せて、ひじが90度に曲がるくらい



背は90度

イスの座面の高さはひざが90度に曲がるくらい

足の裏は床（難しい場合はフットレスト）にきちんとつく高さ

秋にも花粉症があるんです 秋のムズムズにご注意！

花粉症といえば、春のスギ、ヒノキによる花粉のイメージが強いと思いますが、「秋の花粉症」にも注意が必要です。秋の花粉症は背の低い草花からの花粉が主な原因で起こります。原因となる草花は野原や道端など至るところで見られます。

秋花粉の対処法のPoint!

1. 花粉の飛び植物が生えている野原や草むら、空き地、山などには極力行かないように。とくに風の強い、晴れた日は要注意！気温が高い日や乾燥している日、前日が雨の日も要注意！
2. 行くときは完全武装で。マスクやメガネ・サングラス、帽子の着用を。またスカートよりはズボンの方が「GOOD」。スカートが揺れると、布地に付着した花粉が舞い上がってしまいます。レインコート、スカーフなどツルツルした生地のもので体を覆うのも効果的です。
3. 外出後は手洗い、洗顔、うがいの徹底を。日ごろのこまめな部屋の掃除も重要です。



	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋の花粉症						
ブタクサ属						
ヨモギ属						
セイヨウアブタバコ						
イラクサ科						
カナムグラ						

救急搬送症例検討会開催

当院と救急救命士の合同による救急搬送症例検討会を開催しました。

〔目的〕

- ・救急患者受入れの際、スムーズに連携を行う
- ・お互いのスキルアップを図る

〔今回の症例〕

- (1) 全身脱力感
- (2) 事故転倒による頭部外傷

症例に基づき当院職員と救急隊からの経過報告発表、当院医師より総括発表を実施しました。後半は、質疑応答に入り、救急患者の収容時や転送時の流れの再確認を行いました。今後も、地域の皆様の救急時対応をスムーズにすべく、且つ、消防と連携をとり対応を実施してまいります。



横田第二脳神経外科部長



検討会の様子

輝く未来に向かって！職場体験学習



2017年の夏、古河市内中学生を迎え職場体験学習を実施しました。

医療関係に興味がある生徒さん達が、夏休みを利用して当院を訪れました。当日は手術室見学をはじめ、10カ所の部署で見学、体験学習をおこないました。各部署で学習した経験を生かして輝く未来へ羽ばたいていただきたいと思います。



放射線科見学



車椅子体験学習



木村外科医師とのお話会



- ☆医師と直接お話ができる機会があり、大変勉強になりました。
- ☆今まで知らなかった職種も体験でき、将来の夢の選択の幅が広がりました。
- ☆私も将来、病院の仕事に就けるよう必死で努力していきたいです。
- ☆病院内の其々の職種が、チームで動いていることが印象に残りました。また其々の職種の方たちが患者さん一人一人を支えているんだなと思い、とても安心感を得られました。

医療ソーシャルワーカーの想い



古河赤十字病院に就職して4年、私は医療ソーシャルワーカーとして働いています。

医療ソーシャルワーカーとは、病気によって今まで送っていた生活が困難になる人や、医療費の支払いが難しくなる人などに対して、問題解決のための援助をしていく相談員のことです。不安や悩みを相談して下さる方がたくさんいらっしゃるため、その方々の力になりたいと思い、毎日仕事に励んでいます。相談を重ねていく上で、患者様が「あなたが来てくれることが嬉しいの。」と手を握って下さったり、廊下ですれ違ったとき「相談したいことがあるから聞いてくれないかな。」と声を掛けて下さったりすることがあります。また、退院時には「今までお世話になり、ありがとうございました。」と伝えに来て下さる方もいらっしゃいます。誰かの力になれることや、感謝されることはとても嬉しく、本当にやりがいのある仕事だと感じています。

私は医師でも看護師でもないため、病気は治せません。それでも、医療ソーシャルワーカーとして患者様やご家族に寄り添い、悩みを聞き、少しでも役に立つことができるように、これからも頑張りたいと思います。

当院は、敷地内および全館禁煙です

トイレ、ベンチ、駐車場…病院敷地内での喫煙はNG!

当院は、敷地内および全館禁煙です。地域のみなさまの健康を守るため、ご協力をお願い致します。





古河赤十字病院地域医療連携室

連携室だより

地域医療連携室 ☎0280-23-7090 (直通)



第24号

連携室の職員を紹介します♪

こんにちは、地域医療連携室です。連携室では新しく職員が加わり、8月から9名体制（医師1名兼務副院長、看護師1名兼務看護副部長、事務員3名、医療ソーシャルワーカー4名）となりました。連携室の業務内容は、地域の医療機関や診療所からの紹介を受ける「前方連携」と患者様の退院支援や医療相談に応じる「後方支援」があり、それぞれが担当の各業務を行っています。今後も患者様と地域の医療機関をつなぐ窓口として精進して参りたいと存じますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



8月から古河赤十字病院で働くことになりました。患者様のお力になれるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

岡野



地域を
結ぼう

かかりつけ医紹介

地域の先生方はともに地域の健康を支えてくれる心強いパートナー。このコーナーでは日々当院と交流のあるかかりつけの先生方を紹介します！今回は『小林医院』を訪問しました。

小林医院



当院は内科専門の診療所で、院長は内科学会認定医、循環器学会専門医です。かかりつけ医としての内科的知識と技術を十分習得していますので、内科全般の疾患に対応できます。特に心疾患の経験は豊富です。治療中の病気の診療は勿論の事、隠れた病気も見逃さないように、患者さんの心身の状態を見守るよう努めています。

禁煙外来や外来栄養指導など病気予防診療にも力を入れています。患者の皆様が心身共にお元気になれるよう診療しています。

古河赤十字病院へのメッセージ

平素より外来精査や入院の必要な患者様を受け入れ、的確な診断治療をして頂き有難うございます。貴院の先生方のご負担が少しでも軽くなるよう、当方も知識と技術のアップデートに努力し、信頼されるかかりつけ医になるよう努めます。今度共宜しく願い致します。

基本情報

- 院長：小林 泰彦
- 診療科：内科、循環器科、胃腸科、喫煙外来
- 住所：古河市本町3-1-33
- 休診日：毎日曜日、祝日、毎水曜日
- 電話：0280-32-1210

紹介・逆紹介を推進しています

■紹介状を持参した場合、選定療養費2,500円(2017年10月1日現在)の請求はありません。

「かかりつけ医」からの紹介状をご持参ください。

「選定療養費」
2,500円は不要!

初診でも予約可!
(科により異なります)

専門的な治療が可能!



「紹介状」持参の方は
「紹介受付1番」までお申し出ください。
担当者がご案内させていただきます。

「かかりつけ医」からの紹介状を持参して **+** 古河赤十字病院を受診した時のメリット!

☆ 初診時の「選定療養費」2,500円が不要

「選定療養費」とは、「初期の治療は地域の医院・診療所などで、高度・専門医療は病院(200床以上)で行なう」という、医療機関の機能分担の推進を目的として厚生労働省により制定された制度です。これに伴い、当院でも他の医療機関等からの紹介状をお持ちでない初診の方については、初診料の他に選定療養費として別途2,500円(消費税込み)をご負担いただいております。

☆ 初診でも予約が可能(科により異なりますのでお問い合わせください)

☆ 円滑な治療の対応が可能

☆ 検査・診断結果を「かかりつけ医」と連携し適切な医療の提供が可能



お問合せ: 予約センター ☎0280-23-7117(直通)

+ 古河赤十字病院

当院では、第2次救急医療機関、災害拠点病院等の指定、地域医療支援病院の承認を受け、急性期医療を中心とし、連携機能を果たすべき役割が **国の方針** で求められています。

時間外選定療養費を導入しています

当院では、夜間休日に緊急外来を受診された初診の患者さんに対し、診療費とは別に「時間外選定療養費」をご負担いただく場合がございます。

- 対象者: 夜間・休日に緊急外来受診を希望される方(夜間:午後5時~翌朝午前8時、休日:終日)
- 金額: 2,500円(税込)

※緊急・重傷で入院治療を必要とされる方など、時間外の特別料金の対象とならない場合もございます。
※時間外選定療養費はできる限り患者様に時間内受診を心がけていただき、一刻を争う緊急重態な患者様を最優先に診療することを目的として導入されたものです。
引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。

小児科救急診療のお知らせ

● 2017年 当院当番日 ●

10月 ▶ 6日(金) 13日(金) 20日(金) 22日(日) 27日(金)

11月 ▶ 3日(金) 10日(金) 17日(金) 24日(金)

12月 ▶ 1日(金) 3日(日) 8日(金) 15日(金) 22日(金) 29日(金)

● 診療時間 午後6時~午後11時 ●

(注)赤色日は、昼間の当番となります。

● 診療時間 午前9時~午後4時 ●



※お薬手帳をお持ちの方はご持参下さい。
詳細は古河市ホームページをご覧ください。

茨城 急な病気で心配なとき
看護師にご相談ください。

**子ども救急
電話相談**

平日 18:30~翌朝8:00
休日 8:00~翌朝8:00

●フッシュ回線の固定電話、携帯電話から
短縮ダイヤル **#8000**

●すべての電話から 029-254-9900

医療機関案内

休日や夜間に救急対応している医療機関をお探しのときは、「救急医療情報コントロールセンター」にお問い合わせください。オペレーターが、お近くの医療機関を24時間体制でご案内しております。(歯科の案内は行っておりません。)



電話番号

029-241-4199



古河赤十字病院

日本赤十字社

病院理念

基本方針

思いやりの心を大切にし、皆さまに信頼される病院を目指します。

1. 安心・安全な医療を提供します。
2. 地域の医療機関との連携強化に努めます。
3. 災害時の救護・医療社会活動に積極的に参加します。
4. 赤十字職員としての誇りと責任を持って生き生きと働ける病院にします。

外来医師勤務一覽表

2017年10月1日現在

医療機関様へ
 (※1)のご紹介は受付しておりませんので
 地域医療連携室までご相談ください。
 ☎0280-23-7090 (直通)
 (※2)脳神経外科「機能外科」は予約制です。

診療受付時間 8:00~11:30(一部科除く)第2・第4土曜日:休院

◆担当医は都合により変更になることがございますのでご了承ください。

診療科		診療日	月	火	水	木	金	土	
一般内科 (もの忘れ外来)		初診 及び予約なし	午前	初診担当医	初診担当医	初診担当医	初診担当医	初診担当医	
内科	循環器内科	再診 (直接のご予約は できません)	午前	青木・中山	勝木	—	横田(克)	中神ペースメーカー 第4金曜日 午後2:00~	青木
			午後	青木・中山	勝木	—	横田(克)		
	消化器・肝臓内科		午前	—	大橋	—	村山・竹澤	—	磯田(肝疾患)
			午後	—	大橋・藤倉	—	—	—	
	腎・高血圧科		午前	岡田	浅野	—	本間	(※1)三木	—
			午後	—	浅野	—	本間	(※1)本間	
	内分泌糖尿病科		午前	—	—	—	—	斉藤	斉藤
			午後	—	—	—	—	斉藤・勢川	
	呼吸器内科		午前	中澤	白石	—	—	鈴木(恵)	—
			午後	—	—	石井(義)	築瀬	鈴木(恵)	
	神経内科 (もの忘れ外来)		午前	—	—	—	片山	手塚	—
			午後	—	池口	—	—	—	
	血液内科		午前	—	(※1)山本	—	—	—	—
			午後	—	(※1)山本	—	—	(※1)川崎	
アレルギー・リウマチ科	午前	—	本根	(※1)岩本	—	—	—		
生活習慣病科	午前	—	—	浅野	浅野	—	—		
	午後	—	—	浅野	—	—			
外科	一般外科・消化器・肛門 乳腺・漢方	午前	近藤 森嶋	近藤	近藤 木村(有)	森嶋 片野	木村(有) 片野	近藤 木村(有)	
		午後	—	坂野	坂野	—	高澤	—	
	心血管外科 (足脈管外来)	完全予約制	午前	—	坂野	—	—	—	
整形外科	初診 (電話予約なし)	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
	再診	午前	黒田・荒井	黒田(1週休)	三田	大野・小林	大野		
形成外科		午前	—	—	信太	—	河野	—	
脳神経外科		予約可	午前	篠田 山田	篠田	橋本 (※2)横田(英)	横田(英)	檜垣	山田(1週) 横田(3・5週)
小児科	完全予約制	午前	中島・古井	臼井・自治医大担当医	中島・古井	中島・臼井	中島・古井	中島・古井	
		午後	予防接種	専門外来	専門外来 乳児健診	担当医	専門外来		
*小坂(小児神経)【第一金曜日午後】注:他院紹介及び当院小児科医師からの紹介のみ									
泌尿器科	初診(予約)	午前	安東	遠藤	松崎受付10:30迄 斉藤(13.5)/小西(24)	中條	遠藤	遠藤	
	受付午後0:30~3:30 診察午後2:00~	午後	—	—	鷺野	—	—		
眼科	電話予約なし	午前	横田(法) 木村(麻)	横田(法)	横田(法) 木村(麻)	十亀	横田(法) 受付11:00迄	横田(法)	
	受付午後0:30~3:30 診察午後2:30~	午後	—	—	—	横田(法)	鈴木(興) (2・4週)		
ペインクリニック 初診 11:00迄 (電話予約なし)		午前	加瀬 受付11:00迄	—	—	—	加瀬	—	
婦人科	(月・水)受付11:00迄 (金・土)受付10:30迄	午前	原 受付11:00迄	—	指田 受付11:00迄	—	松原 受付10:30迄 紹介患者様のみ	松原 受付10:30迄 紹介患者様のみ	
	(月曜日のみ)午後1:00~3:00	午後	原	—	—	—	—		
皮膚科		完全予約制	午後	自治医大派遣医師	—	—	自治医大派遣医師		
耳鼻咽喉科		完全予約制	午前	—	—	—	—	—	
			午後	自治医大派遣医師	—	—	自治医大派遣医師	自治医大派遣医師	
緩和ケア科		完全予約制	午前	—	—	近藤	—	—	

◆カウンセリング(臨床心理士)月曜日 予約制

予約センター(直通) TEL 0280-23-7117 平日午前8:00~午後4:00 (当日診療予約受付 10:30迄)
 第1.3.5 土曜日午前8:00~午前12:00

認知症疾患(直通) TEL 0280-23-7121 平日午前8:30~午後4:00 (認知症のご相談をお受けしています。)
 医療センター 第1.3.5 土曜日午前8:30~午前11:30